



滋賀
県立

米原高等学校

Maibara Senior High School

学校案内2026

普通科(普通類型・英語コース)・理数科

清純敦厚

清らかで素直
情に厚いこと



POINT 1

学び方を選べる学科編成
普通科は2年次から文理が分かれる普通類型と、英語教育が特徴的な英語コースが存在します。理数科は理数教育が特徴です。

POINT 2

可能性を引き出す指導
教員と生徒との距離が近く、家庭的な雰囲気です。個人面談を重視し、生徒のもつ可能性を引き出す指導を徹底しています。

POINT 3

進路希望を叶える指導
3年生のほとんどが進学を希望する本校では、希望者向けの補習、土日の自習室開放、個別の添削・面接指導も充実しています。

米原高校について

本校は、昭和38年(1963年)に開校されました。その後、昭和45年(1970年)に県下初の理数科が、平成13年(2001年)には普通科に英語コースが開設され、現在まで、時代の先を見据えた新しい取組に挑戦しています。校訓として掲げる“清純敦厚”は、開校以来、米原高校の教育の基本となり続けています。



スクール・ミッション

- 未来を拓く心豊かでたくましい人づくりのため、生徒の自立する力・伝える力・協働する力・創造する力等の生きる力を育成する学校
- 先進的な英語教育や理数教育によって確かな学力を育み、社会で活躍できるリーダーを育成する学校
- 大学や地域等と連携して、生徒一人ひとりの能力を伸ばし、社会の変化に主体的に対応できる資質・能力を育成する学校
- 理数科を有する高校として、高度な理数教育によって自然科学や科学技術の分野で活躍できる人材を育成する学校



米原高校での日々

素朴で温かい雰囲気の中で確かな学力を育み、個性豊かな人材を輩出しています。一人ひとりの個性と能力を伸ばし、生徒・保護者・同窓生・地域の期待に応える教育を実現します。



多様な学び方を実現する学科・コース

普通科(普通類型・英語コース)、理数科が存在し、普通類型は2年次から文系と理系に分かれます。恵まれた設備と、蓄積されたノウハウを活用して、どの学科・コースにおいても特色のある教育を行い、幅広い知識と教養を身につけ、自らの進路を実現することができる生徒を育成します。英語コース、理数科はそれぞれ、3年間同じクラスです。



米原高校のカリキュラム(令和8年度入学生)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年生	普通科普通類型					地歴公民		数学				理科			保健体育		芸術		英語				家庭		探究	LHR							
	普通科英語コース	国語				地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				家庭		探究	LHR									
	理数科					地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				家庭		探究	LHR									
	普通科理型					地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				家庭		探究	LHR									
2年生	普通科理型					地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				情報		探究	LHR									
	普通科文型	国語				地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				情報		探究	LHR									
	普通科英語コース	国語				地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				情報		探究	LHR									
	理数科					地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				情報		探究	LHR									
3年生	普通科理型					地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				探究		LHR										
	普通科文型	国語				地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				探究		LHR										
	普通科英語コース	国語				地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				探究		LHR										
	理数科					地歴公民		数学				理科			保健体育		英語				探究		LHR										

米原高校の行事・イベント

米原高校での日々

4

- ・入学式・部紹介
- ・オリエンテーション(1年)
- ・朝読書・エコフォスター
- ・ビブリオバトル(2年)



エコフォスター



1年生オリエンテーション

5

- ・生徒総会
- ・人権LHR
- ・校内レシーションコンテスト
- ・蒼輝祭準備開始

6

- ・春季高校総体・高文連大会
- ・蒼輝祭(文化祭・体育祭)



文化祭準備期間



文化祭準備期間

7

- ・夏期特別講座(3年)
- ・学部学科説明会(2年)
- ・薬物乱用防止等講演会(1年)
- ・進学補習

8

- ・夏季休業
- ・夏期特別講座(3年)
- ・中学生体験入学
- ・校内スピーチコンテスト



体育祭

9

- ・進路講演会(1,2年)
- ・人権共同映画鑑賞
- ・職業理解ガイダンス(1年)



体育祭(クラスパフォーマンス)

10

- ・ビブリオバトル(1,2年)
- ・秋季高校総体・高文連大会
- ・エコフォスター
- ・中学生学校説明会



文化祭

11

- ・総探フィールドワーク(1年)
- ・朝読書
- ・修学旅行(2年)
- ・人権週間啓発放送



修学旅行



文化祭(クラス演劇)

12

- ・校内リスニングコンテスト
- ・大学模擬講義(2年)

1

- ・百人一首大会
- ・人権LHR



百人一首大会

2

- ・理数探究本発表会
- ・同窓会入会式(3年)



修学旅行



総探フィールドワーク

3

- ・卒業式
- ・球技大会(1,2年)
- ・総探発表会(2年)

在校生の声

榛葉 彩希 さん 彦根市立彦根中学校出身



米原高校は、普段は落ち着いた雰囲気、集中して授業を受けることができます。放課後は教室を開放していて、先生方も丁寧に質問に答えてくださるので、安心して自学自習することができます。1年生のときから定期的に進路学習の機会もあり、進路選択をいつも自分事として考えることができます。通学路の深坂で、毎朝しっかり運動できるのも、この高校の特徴だと思います。一方で、米原高校の蒼輝祭(体育祭・文化祭)では、毎年一番の盛り上がりを見せます。特に、3年生の集大成となるパフォーマンスや演劇は圧巻です！クラスの絆が深まり、達成感と感動を味わうことができます。米原高校に、みなさんもぜひ来てください！

総合的な探究の時間 「総探」(普通類型)

- 1年次の総探は、クラスの垣根を越えたグループで自分の興味・関心に応じたコースを選択し、参加します。
- 2年次の総探は、それぞれのテーマや課題について、グループごとに調査やアクションを実行します。
- 年度の最後には、調査・アクションの成果をポスターセッションで発表します。文系・理系の枠を超えて議論しあうことによって、成果をより深みのあるものにします。



フィールドワークの様子



フィールドワークの様子



発表会の様子



発表会の様子

米原高校での日々

ミニ校舎案内

■ ホームルーム教室 ■ 特別教室 ■ その他



音楽室
放課後になると吹奏楽部の合奏が校舎中に聞こえてきます



化学室
理数科があるためどの理科教室の設備も非常に充実しています



天文台
県内有数の大望遠鏡あり。満月の目は、夜になると地学部生徒の声が聞こえます

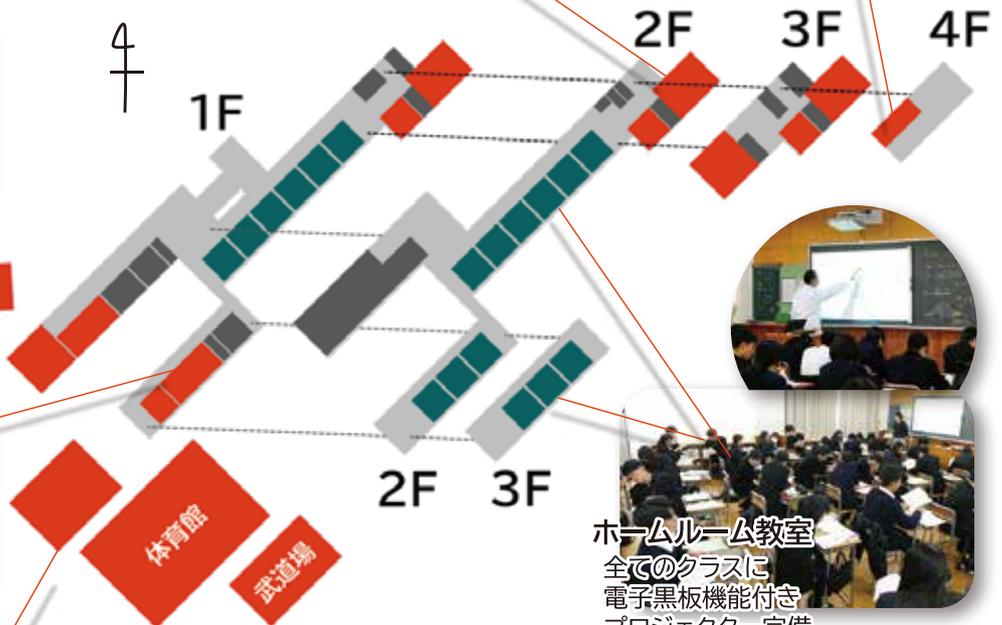


図書館
司書の先生と図書委員が協力していつも使いやすい状態に

芸術棟



情報教室
授業だけでなく部活動や特別活動でも積極的に活用



あさかぜ会館
セミナー用の建物部活動の合宿などでも利用されています



グラウンド
緑に囲まれていて空気がおいしい写真奥にはテニスコートも



自習スペース
教室でも自習可能ですが気分を変えたいときに面談の場所にもなります

ホームルーム教室
全てのクラスに電子黒板機能付きプロジェクター完備



成長と活気をもたらす部活動

全国
出場

地学部
生物部

過去3年間の
主な実績

近畿
出場

卓球女子
陸上競技男/女
ハンドボール男子
硬式テニス男子・写真部

米原高校には9つの運動部と、7つの文化部があります。多くの生徒が所属し、精神的に成長しながら、学校にも活気を生み出しています。

部
活
動

運動部



サッカー



硬式野球



卓球



陸上競技



バスケットボール



バレーボール



ハンドボール



硬式テニス



バドミントン



文化部



吹奏楽



ESS



地学



生物



美術



写真



茶道

在校生の声

高畑 和真 さん 米原市立大東中学校出身（サッカー一部キャプテン）



米原高校の生徒は部活動に取り組む中で、活動を楽しむことと、目標に向かって一生懸命頑張ることを両立しています。僕は部活動によって、学校へ行くことが楽しみになりました。加えて、部活動で出会った仲間たちとの思い出もたくさんでき、社会で生きていく上で大切なことも学ぶことができました。どの部活も初心者大歓迎です。米原高校には、文化部も運動部もたくさんあるので、自分がやりたいと思うものを選ぶことができます。僕たちと一緒に部活動を頑張って、米原高校を盛り上げていきましょう！

進路指導

ほとんどの生徒が進学を希望し、現役で進路実現を達成しています。各種進路行事を通じて、進路選択の視野を広げていくほか、担任による個人面談や保護者懇談会なども、きめ細やかに行われています。



先輩と語る会



職業理解ガイダンス

進路指導

年度	2022	2023	2024	2025
卒業生数	235	228	230	225
進学者数(実数)	220	214	224	208
就業者数(実数)	1	0	1	0
その他	14	14	5	17

合格者数延べ数 (過年度生含む)	2022	2023	2024	2025
大学				
国公立	75	75	90	88
私立	750	596	763	469
短大				
国公立	0	0	0	0
私立	2	2	0	3

過去4年間の卒業生の進路

()内は過年度生で内数

国立大学

大学名/入試年度	2022	2023	2024	2025
室蘭工業大			1	
北教大函館校		1		
岩手大			1 (1)	
茨城大				1
東京外国語大			1 (1)	
電気通信大				
横浜国立大		1		1
富山大	4	3	2	7
金沢大	2	1	2	3
福井大	1	2	2	
信州大	1	2 (1)		
岐阜大		1	1 (1)	2
静岡大	1	2	1	2
名古屋大	1		2	1
名古屋工業大	1		1	1 (1)
三重大		2		
滋賀大	7	5	12	8
滋賀医科大	2		2	2
京都教育大	3	3	2	1
京都工芸繊維大	2		1	1
大阪大		1		
大阪教育大	1	2		1
神戸大		1	1	
奈良教育大				2
和歌山大	2	1		
鳥取大			1	5
島根大		1		2
岡山大	1	1		2
広島大		1	1	
山口大	1			
徳島大	2	1	1	
鳴門教育大	1			
愛媛大		1	1	1
高知大	2	4		1
九州大	1			
九州工大				1
熊本大		1		
国立大学合計	36 (0)	38 (1)	36 (3)	45 (1)

公立大学

大学名/入試年度	2022	2023	2024	2025
岩手県立大	1			
高崎経済大				1
東京都立大		1 (1)		
横浜市立大		1		
公立小松大			1 (1)	
富山県立大		1	3	
敦賀市立看護大	1	1	2	1
福井県立大	4 (2)	1	2	4
都留文科大			1	
長野県立大	1			
静岡県立大		1		
静岡文化芸術大		1		1
愛知県立大	1			
滋賀県立大	24	20	31 (1)	26
京都府立大		1	4	1
福知山公立大		1		1
大阪公立大	1 (1)		6	1 (1)
神戸市外国語大	1	1		2
奈良県立大		1		
和歌山県立医大	1			1
島根県立大	1	1		
岡山県立大	1			
新見公立大		1		
尾道市立大	1	1	1	
県立広島大			1	
広島市立大				2
福山市立大			1	
周南公立大		1		
高知県立大	1	2		
高知工科大			1	
北九州市立大				1
名桜大				1
公立大学合計	39 (3)	37 (1)	54 (2)	43 (1)

国公立大学合計	75 (3)	75 (2)	90 (5)	88 (2)
---------	--------	--------	--------	--------

私立大学(延べ人数)

大学名/入試年度	2022	2023	2024	2025
中央大	2	3	1	
金沢工大	5	3	3	
福井工大	1	6	1	
岐阜聖徳学園大	3	8	5	
愛知学院大	8	2	3	
中京大	10 (1)	1	1	9
名城大	8	1	3	1
長浜バイオ大	11	15	9	7
聖泉大	7	6	1	2
びわこ学院大	4	3	4	1
大谷大	22	18	2	11
京大外大	4	9	2	6
京都先端科学大	8	4	4	7
京都産業大	20	25	35 (1)	25
京都女子大	13	24	7	24
京都橘大	133	110 (2)	63 (1)	42 (1)
京都薬大	4		1	1
京都光華女子大	6	10	2	7 (1)
同志社大	6	8	6	13 (1)
同志社女子大		8	9 (1)	12 (1)
佛教大	38	20	55	15
立命館大	68 (13)	61 (6)	104 (4)	65 (5)
龍谷大	209 (7)	199 (8)	287 (4)	120 (1)
京都文教大	8	7	2	3
京都看護大	3	8	5	6
追手門学院大	3	3	32	10
大阪医薬大	4	1	1	1
大阪工大	9 (2)	5 (1)	5	3
大阪産大	1	3	2	4
関西大	7 (1)	2	11 (2)	4 (1)
関西外大	7	7	3	6
近畿大	25 (2)	16 (1)	37 (13)	9 (1)
摂南大	21 (2)	11 (1)	1 (1)	9
大和大	1	1	3 (1)	1
関西学院大	1		10 (1)	4
神戸学院大	6	1	1	2
その他私立大	64 (1)	57 (2)	42 (1)	39 (0)
私立大学合計	750(29)	596(21)	763(30)	469(12)

卒業生の声

間曾 結斗 さん (R6年度卒:滋賀大学進学) 米原市立米原中学校出身



米原高校の校舎を優しく包む緑豊かな多くの自然は、四季折々に変化する木々の様子や鳥のさえずりも楽しむことができます。落ち着いた学習環境の下、個性あふれる親しみやすい先生方の力強いサポートや、地域の方々の優しい目に見守られながら、勉強に部活、学校行事、また趣味にも全力で取り組む友達と共に支え合い、共に成長し合える学校です。「文武両道」で身につける前向きな姿勢と強い精神力は、一生の財産となります。ぜひ皆さんも米原高校で夢に向かって自らの可能性を広げ、充実した三年間を送ってみませんか。心から応援しています。

英語コース

英語や国際社会に興味を持ち、本物の英語力を伸ばしたいという生徒のために、英語に触れる多くの機会を提供します。英語コース独自の授業や活動を通じて、国内外で幅広く活躍できる人材を育てます。



1年生英語コース研修

英語コース

POINT 1

英語の能力をより伸ばす
英語の実践的な授業や取り組みを多数設定し、受験だけでなく、国際社会での活躍も見据えて、英語の能力を伸ばします。

POINT 2

豊富な英語のイベント
多数のイベントが設定され、それらが常に中長期的な目標となります。乗り越えるたびに、成長を実感することができます。

POINT 3

多岐にわたる進路
身に付けた英語や、それらを用いたコミュニケーションの経験、国際社会に関する知識・視点を武器にして、自らの進路を切り開きます。

英語コースってどんなところ？

米原高校の英語コースは、将来英語を使ってさまざまな分野で活躍できる人を育てることを目的に2001年に設立されました。「自ら学び、自ら考える力を備え、日常的な場面や、社会的な問題を扱う場面においても、英語を用いて積極的にコミュニケーションすることができ、国際社会に生きる日本人として求められる豊かな人間性、社会性を養う。」をコース目標としています。

英語を単に受験のための手段としないで、読む・聞く・書く・話す、の4技能をすべてコミュニケーションの観点から学習し、それらを総合的に伸ばす指導をしています。



各種英語スピーチ・ディベートコンテストで入賞多数

英語コースでは、自身の考えを英語で表現する力から、英語の発音や流暢さ・プレゼンテーションスキルなどまで、英語教員とALTが個別指導を行います。授業では、スピーチやディベートでの鍛錬を通じて大きく力を伸ばし、そのアウトプットとして、校内・外部のコンテストで多くの生徒が表彰され、自信をつけています。

	2023	2022	2021	2020	2019
ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト	2位	2位	優勝 6位入賞	6位入賞	優勝
近畿高等学校英語スピーチコンテスト	出場	出場	出場	—	優勝
全国高校生英語ディベート 滋賀県大会	3位	出場	出場	ベストディベーター 4位入賞	全国出場 (近畿代表)

英語コースってどんなところ？

英語を学ぶだけでなく、積極的に活用する機会として、米原高校英語コースには多様なイベントが設定されています。これらの活動は、英語を学ぶ上での中長期的な目標を与えてくれるだけではありません。時に失敗などを経験することによって、より「英語でコミュニケーションしたい」というモチベーションを高めてくれます。また、これらの多様なイベントを通じて、3年間を同じ教室で過ごす仲間たちとも仲が深まっていきます。

英語コース合宿・研修

様々な英語のコミュニケーション活動に取り組みます。米原高校教員だけでなく、県内のALTや、国際社会で活躍している卒業生、大学教授等を招いた講義もあります。



英語コース合宿



英語コース合宿



レシテーションコンテスト

校内レシテーションコンテスト

1年生英語コース生全員と、普通類型や理数科、2年生の出場希望者が、英語の物語を覚えて発表します。練習では、英語の教員が発音や発表姿勢を個別指導します。



スピーチコンテスト

英語プレゼンテーション大会

英語コースでの活動の集大成です。2年英語コース生全員が、SDGsや社会的課題について深く調べたり、アクションを起こし、その成果を外会場で発表します。



プレゼンテーション大会

校内スピーチコンテスト

2年生英語コース生は全員参加で、日ごろの疑問や社会問題についての自分の思いを英語で表現し、発表します。上位3名は県大会に出場します。



オンライン国際交流

諸外国との遠隔授業

英語圏だけでなく、世界中の様々な国の人たちと、オンラインで交流や意見交換をします。

授業や行事以外にも、朝の連絡を英語で伝えたり、学級日誌を英語で書いたりしています。入学直後は、難しくて友達に聞いたり、辞書にとらめっこの毎日ですが、学年が進むにつれ、驚くほどスラスラ日誌が書けるようになり、連絡も理解できるようになっていきます。日常的に英語に触れることで、英語力は確実に伸びていきます。

卒業生の声

西村 結翔 さん (R6年度卒:神戸市外国語大学進学) 彦根市立南中学校出身



米原高校の魅力は、学べることの多さにあると思います。普通科はもちろんのこと、英語コースや理数科など、自分の得意や興味を最大限活かして学習できる環境が整っています。特に、僕が所属していた英語コースで身に付けた英語の力は、受験でも社会生活でも生きる強力な武器になりました。

外国語というのは毎日欠かさず触れることで上達していくものですが、英語コースでは常に英語に触れていることができます。英語コースで開催されるスピーチコンテストやプレゼン大会などのイベントは、日々の生活に、英語に触れる機会を多くもたらしてくれます。仲間と楽しく、時に踏ん張って英語を上達させたい人は、是非、英語コースに入ってみてください！

力を伸ばす米原高校英語コース独自科目 「実践コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」

英語コース独自の少人数制授業で、英語でのディベートやディスカッション、プレゼンテーション活動を通じて、やりとりの力、即興力、論理的・批判的思考力、発信力を伸ばします。



3年次では「模擬国連」に取り組みます。クラスメイトと議論したり、交渉したりするのは、思い出に残る貴重な体験です。

教材も外国のものを使ったり、話題の社会問題について英語で議論したりします。だから、英語だけでなく、様々な教科の力を伸ばせます。英語科の先生たちが、みなさんの力を伸ばせるよう、しっかりサポートします。

また、大学入試の英語がゴールではなく、その後も生かせるよう、英語力を総合的に伸ばす指導をしています。日々の授業や行事を通して、英語力の習得や、国際情勢の理解、表現力の向上を目指すことが最大の特徴です。



Q 英語はあまり得意ではありません。英語力は本当に伸びますか？

A 得意であるかではなく、好きかどうか、が大切です。英語が好きでやる気があれば必ず伸びます！

Q 英語は好きですが、イベントや授業が多くついていけないか不安です

A 大丈夫です。練習等は大変ですが、先生やクラスの仲間と手を取り合って、一緒に乗り越えていけます。

Q 英語コース卒業生は進学先で海外留学などをを目指すのですか？

A 進学後の海外留学にこだわることはありません。逆に、高校在学中に、留学にチャレンジする生徒もいます。

在校生の声

齋藤 心優 さん 彦根市立中央中学校出身



英語コースでは、レシテーションコンテストやプレゼンテーション大会などのイベントや、合宿、ディベートのような独自の活動がたくさんあり、日常においても英語に触れる機会がとても多いです。私は英語が得意な方ではなかったのですが、日々の活動に全力で取り組むことで、少しずつ自分の英語力に自信がつかってきました。

他にも、これらの活動を通じて、表現力や思考力、コミュニケーション能力、忍耐力を養うことができます。ぜひ皆さんも英語コースに来てください。最高の経験とスキルを手にとしましょう。

卒業生の声

田部 柗太郎さん (R4年度卒:大阪大学へ進学) 彦根市立東中学校出身



僕が思う英語コース最大の魅力は、最高の仲間と高めあえる環境に、3年間身を置くことができるという点です。英語コースにいて大変なことはたくさんありましたが、弱音を吐きながらも諦めず、本気で取り組む仲間の姿が、自分を奮い立たせてくれました。英語コースのイベントは、レシテーション、スピーチ、プレゼンテーションと山積みですが、やりきった達成感や、確実に武器となる英語力、そして支え合い絆を深めた仲間たちが、何ものにも代えがたい僕の宝物になりました。

英語コース生の進学先

英語コース生の進学先は、教育学部、法学部、経済学部、社会学部、外国語学部、国際関係学部など、多岐に渡っています。カリキュラムの関係で、理系学部への進学については難しいですが、看護学部や、一部私立大学の学部には対応しています。卒業生には、卒業後すぐにワーキングホリデーを利用して海外に行ったり、外国の企業や航空業界で働いたり、東南アジアで日本語教師をしていたり、アメリカの大学を卒業して現在も現地で暮らしたりなど、世界を舞台に活躍している人もいます。



英語コースでは、ディベートやプレゼンテーション、スピーチ活動などで、様々な話題や社会問題を扱います。それらについて疑問を持ち、学びを深めていく中で、多くの人が、自分の興味・関心を深め、それが進路に繋がっていきます。文系を希望していて、本物の英語力を伸ばし、また受験に対応する英語力も身に付けたい、という人にはぴったりのコースです。



文化祭準備期間

多くの英語コース生は、学校行事にも全力で取り組み、入試にも粘り強く、そして支え合いながら向かっていくことができます。英語が好き、人前で話す力をつけたい、将来英語を生かした仕事をしたい、そして最高の友人との高校生活を送りたい人は、一緒に英語コースで学び、そして、希望の進路を実現しましょう！



文化祭(クラス演劇)

卒業生の声

辻村 光 さん (R4年度卒:神戸市外国語大学進学) 米原市立伊吹山中学校出身

英語コースは、朝のSHRが英語で行われたり、学級日誌も英語で書いたり、日常的に英語に触れる機会がとても多いです。スピーチコンテストなど、他のクラスでは体験できないイベントも多いですが、これによって大学受験だけでなく、将来につながる英語力を身に付けることができます。また、コンテストや授業を通じて、国際的な諸問題について詳しく学ぶため、国際的な視点や、論理的に考える力を獲得するための、第一歩となるような経験ができると思います。



卒業生の声

川副 陽彩 さん (R6年度卒:滋賀県立大学進学) 近江八幡市立八幡東中学校出身

英語コースには英語に関する様々な行事があります。レシテーションやスピーチ、ディベートなど、時には大変なこともあります。1つ1つの行事を乗り越えていくことで能力向上はもちろん、自分の自信をつけることにも繋がります。実際に、英語コースでの活動は自分の成長を実感できたとても貴重な経験となりました。

英語が元々得意でなくとも、充実した学習環境の中で先生方が丁寧に教えてくださるので、どんな方でも楽しめるのが英語コースの魅力だと考えています！ぜひ皆さんも英語コースで素敵な思い出を作りましょう！



過去4年間の主要な合格大学(私立大学については抜粋)のべ人数

国公立大学 ▶ 富山大(1) 金沢大(1) 福井大(1) 岐阜大(1) 静岡大(1) 滋賀大(2) 京都教育大(2) 大阪大(1) 島根大(1) 岡山大(1) 鳴門教育大(2) 高知大(3) 横浜市立大(1) 福井県立大(2) 長野県立大(2) 静岡文化芸大(1) 愛知県立大(2) 滋賀県立大(18) 福知山公立大(1) 京都府立大(1) 神戸市外大(5) 島根県立大(2)
私立大学 ▶ 専修大(2) 中央大(2) 東海学院大(2) 愛知淑徳大(5) 中京大(2) 名古屋外大(1) 名古屋学院大(2) 聖泉大(3) 大谷大(5) 京都外大(10) 京都産業大(16) 京都女子大(3) 京都橘大(8) 同志社大(10) 同志社女子大(4) 佛教大(7) 立命館大(25) 龍谷大(52) 京都文教大(5) 追手門学院大(3) 関西外大(9) 近畿大(6) 摂南大(2) 関西国際大(2) 立命館アジア大(2) 大阪芸術大短大(2) 滋賀県済生会看護専(2) 滋賀県立看護専(2)

理数科

理数科は、自然科学に興味をもつ高校生に対し、数歩踏み込んだ内容の授業・特別活動を行う学科です。実験・実習や探究活動を通じて、自然科学や理科教育の分野で活躍する人材の育成を目的としています。



1年生宿泊野外実習(立山登山)

POINT 1

特別なカリキュラム編成

理科・数学の授業が多く、独自の進度で授業が進みます。理数以外の教科の学習も普通科と同等に行われています。

POINT 2

豊富な実験・実習

1年生からフィールドワークや実験実習を多く取り入れています。大学との連携実習や、1日がかりの特別実験なども行われます。

POINT 3

理数探究

2年生の1年間をかけて行われる研究活動を通じて、情報技術などを含む、あらゆる科学的素養を身に付けることができます。

1年生の実験・フィールドワーク

夏の野外実習を最大のイベントとして、年間を通じて野外で学ぶ機会が非常に多いことが特徴です。3年間を同じ教室で過ごす仲間たちとも、自然の中を歩き、一緒に寝泊まりをするうちに、仲が深まっていきます。また、通常の授業では触れることのできない、多様な学問に触れることで、進路に対しても視野を広げることができます。

自然観察実習



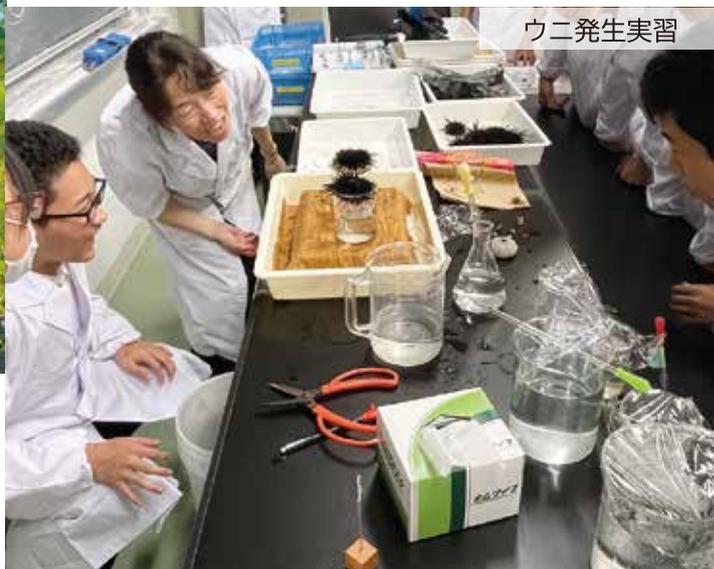
学校周辺の自然観察実習(4月)

学校敷地内や通学路、周辺の山などを歩きながら、生育する植物や、地質の特徴などについて学びます。

ウニ発生実習(7月)

生きたウニから卵、精子を取り出し、受精の様子や受精卵の卵割の様子を観察します。

ウニ発生実習





高山植物観察(立山)

宿泊野外実習(夏季休業中)

滋賀県を飛び出して2泊3日でフィールドワークや、大学、博物館の見学を行います。海、山、そして天体観測まで、様々な自然に触れ、新しい分野に興味を持つきっかけを得ることができます。



大学見学(富山大)



講義(恐竜博物館)



磯の生物観察(越前海岸)



海岸植物・貫入岩観察(雄島)

理
数
科



河川や石灰岩の観察

総合的な探究の時間フィールドワーク実習(秋頃)

2024年度は、河内の風穴に赴き、鍾乳洞を観察しました。また、琵琶湖博物館では、プランクトンの採取と観察、ブラックバスの解剖、外来魚についての学習、博物館見学などを行いました。



プランクトン採取



望遠鏡講習

天体観測実習(11月)

夜の屋上で望遠鏡の使い方を学び、月や惑星の観察を行います。



望遠鏡で見る月

卒業生の声

大森 蓮司 さん (R6年度卒:名古屋大学進学) 彦根市立西中学校出身

米原高校理数科では、様々な経験ができます。それらの貴重な経験を通して理科の幅広い知識が身につくとともに、3年間で共に過ごすクラスメイトとの仲が深まるため、充実した学校生活を送れました。

受験期には理系科目を武器とし、先生方の手厚い進路指導や仲間と共に頑張ることで、志望校に合格できました。理科が好きな人は、ぜひ理数科に来てください！



2年生 理数探究

理数探究では、班ごとにテーマを設定し、1年間を通じた研究活動を行います。研究過程、ポスター作成、発表、専門家による講義や質疑応答を通じて、課題解決能力や表現力の向上を目指します。理数科最大の行事であり、2年生の理数科生たちが、能力的にも人間的にも最大の成長を遂げる1年でもあります。



自作投擲装置

硫黄の融解

ボーリング作業

顔認識の検証

グラフの出力

カイコの繭

理数探究における研究テーマ 2024年度

物理	ペットボトルフリップが成功しやすい内容物 水しぶきの飛距離が大きくなる物体の着水条件
化学	ゴム状硫黄の柔軟性について 漬物づくりの時間短縮を目指して
生物	LED光がカイコの幼虫の成長に 与える影響と蛹と繭の重さの関係
地学	水たまり地下の地層の透水性について
情報	落ちものパズルゲームの自動化 Raspberry Piを用いた顔認識・識別システム
数学	正 m/n 角形を表す方程式 4×4盤オセロを公平なゲームにするルール設定



発表の様子

2年生の実験・講義

理数探究以外にも理数科独自の実験・実習があり、教科書の枠を飛び越えた体験に触れることができます。その内容についても、毎年、担当教員が趣向を凝らし、興味深いものになっています。



物理実習

物理実習(12月)

2024年度は、箔検電器を用いて光電効果の実験を行い、素粒子物理学の入り口を体験しました。



化学実習

化学実習(12月)

2024年度は、身近な油脂を用いて石けんを手作りし、脂肪酸等の配合比による透明度の違いを考察しました。

在校生の声

竹中 千尋 さん 米原市立米原中学校出身



理数科の最大の魅力は、実習や探究活動が盛んなことです。その中で心に残っている行事を4つ紹介します。

1つ目は、宿泊野外実習です。立山では、標高が高くなるにつれて、大きな植物がなくなっていく「森林限界」を見ることができます。岩石や植物を観察しながら山を登るのは最高です。2つ目は、ブラックバスの解剖です。この実習をしてから、煮干しを食べるときに「これは腸かな」「これは水晶体かな」と観察するようになり、日常の楽しみがひとつ増えました。3つ目は、天体観測実習です。天体望遠鏡の扱いを学び、その時に見える星を観測します。特に天文台で見る月や土星、木星は、クレーターや環、縞模様までよく見えて、感動します。最後は理数探究です。疑問を見つけるところから発表するまでに、たくさんの人と協力して考え、作業します。大変ですが、充実した1年間になります。米原高校理数科なら、絶対に楽しい学校生活を送ることができるので、ぜひ理数科に来てください！

長浜バイオ大学実習(12月)

長浜バイオ大学で、高校では実施することが難しいDNAに関する実験実習を行います。2024年度は「PCRと制限酵素で豚の品種鑑定をしよう」と題して、PCRによるKIT遺伝子の増幅や、アガロースゲル電気泳動による制限酵素切断DNAの分析などを行いました。



長浜バイオ大学実習



数学出前講座

数学出前講座(12月)

滋賀県立大学の先生をお招きして、大学数学の講義を受講し、専門的な内容に触れます。「確率と微積分」「 e と π の不思議な関係」「 ϵ - δ 論法」などの専門的な内容について、高校数学と結びつけながら講義をしていただきます。

3年生

3年間を共に過ごした仲間たちとなら、最後の文化祭・体育祭でも、大きな成果を発揮することができます。受験においては、多くの実験・実習で培った進路観と思考力によって、大きな壁も超えていくことができます。



体育祭(クラスパフォーマンス)



文化祭(クラス演劇)

卒業生の声

河合 紅奈 さん (R6年度卒:和歌山県立医科大学進学) 彦根市立稲枝中学校出身



米原高校理数科では、理数探究や宿泊野外実習、天体観測などを通じて、様々な経験をする事ができます。他のクラスにはない体験によって、自分の新たな興味を発見することができ、将来について考える機会になりました。

また、米原高校では文武両道を目標に掲げており、3年間部活を続けることで、忍耐力を得ることができ、結果的に大学入試で戦い続けるための武器となりました。受験でしんどいときには、友達や先生方が相談に乗ってくださり、乗り越えることができました。

ここでは、勉強だけでなく様々な経験をすることができます。ぜひ米原高校に来てください。

過去4年間の主要な合格大学(私立大学については抜粋 のべ人数)

国公立大学 ▶ 北海道教育大(1) 富山大(7) 金沢大(2) 福井大(1) 信州大(3) 岐阜大(1) 静岡大(2) 名古屋大(3) 名古屋工大(2) 三重大(1) 滋賀大(4) 京都教育大(1) 京都工芸繊維大(1) 大阪教育大(2) 神戸大(1) 奈良教育大(1) 鳥取大(3) 島根大(1) 岡山大(3) 山口大(2) 徳島大(5) 愛媛大(1) 高知大(1) 熊本大(1) 岩手県立大(2) 福井県立大(2) 静岡県立大(1) 滋賀県立大(25) 和歌山県立医大(3) 岡山県立大(2) 北九州市立大(1)
私立大学 ▶ 福井工大(4) 岐阜医療科学大(4) 長浜バイオ大(16) 京都先端科学大(5) 京都産業大(8) 京都橘大(27) 京都薬大(7) 同志社大(6) 立命館大(38) 龍谷大(72) 大阪医薬大(7) 大阪工大(11) 大阪産大(4) 近畿大(21) 摂南大(22)

令和7年度 学校説明会のご案内

体験入学

8月22日(金) 学校概要説明・授業体験・校舎見学・部活動見学など

学校説明会

10月11日(土) 学校概要説明・校舎案内・部活動見学など

詳細や申込方法などにつきましては、学校ホームページをご確認ください

▼学校HP



アクセス

滋賀県立米原高等学校

〒521-0092

滋賀県米原市西円寺1200番地

TEL 0749-52-1601 (代表)

FAX 0749-52-1603

<http://www.maibara-h.shiga-ec.ed.jp/>



米原駅まで

JRなら

草津 ▶ 32分

野洲 ▶ 25分

近江八幡 ▶ 19分

彦根 ▶ 5分

長浜 ▶ 13分

近江長岡 ▶ 10分

近江鉄道なら

八日市 ▶ 56分

五箇荘 ▶ 48分

豊郷 ▶ 39分

多賀大社前 ▶ 40分

高宮 ▶ 31分

彦根口 ▶ 27分

彦根・近江八幡方面だけでなく
長浜方面、近江長岡方面からも
快適に通学することができます

